

「子供の森」計画

in スリランカ



子どもたちの「自然を愛する心」を育みながら地球緑化を進める「子供の森」計画。伐採や山火事などで森林の減少が問題となっているスリランカでは、子どもたちに、森を守ることの大切さを教えるとともに地域住民への環境教育にも力をいれています。



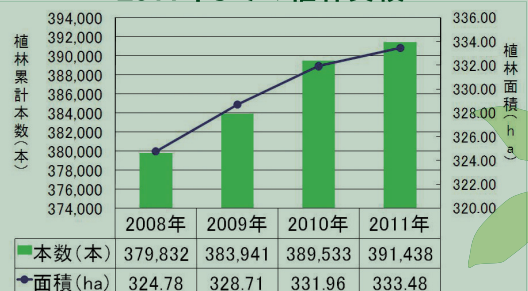
Liny Lane ©LAYUP

2011年の活動

- 2011年は28の学校で重点的に植林活動や環境教育を実施（植林1,905本・面積1.52ha）
- 新しく5つの学校で「子供の森」計画が始まりました！
- 生物多様性を学びながら植林を行う世界的なアクション「グリーンウェイブ」にも参加しました

「子供の森」計画参加学校数(1992年からの累計値)：286校

2011年までの植林実績



スリランカ



- ◆人口：20,401百万人（2010年IMF推計値 日本は127,594百万人）
- ◆面積：6万6千km²（総務省統計局資料2008年値 日本は37万8千km²）
- ◆一人当たりGDP：2,864 US\$（2011年9月IMF試算値 日本は45,774 US\$）
- ◆森林率：29%（2010年FAO公表値 日本は69%）
- ◆「子供の森」計画積極展開地域：スリランカ全土



スリランカの活動を支援して下さる方を募集しています。ご支援や各地域の子どもたちの活動の様子はこちらから

「子供の森」計画情報提供サイト
www.kodomonono-mori.info



ベルマークや書き損じはがきも募集しています。ベルマークは1点1円として「子供の森」計画の支援となります。事務局までお送りください。

事務局



公益財団法人
オイスカ

〒168-0063 東京都杉並区和泉3-6-12
 ☎ (03) 3322-5161 ☎ (03) 3324-7111 E-mail oisca@oisca.org
<http://www.oisca.org/>



校長先生からのメッセージ「子供の森」計画への期待

ガーミン先生が子どもたちへの教育効果を語っているよ

2011年から「子供の森」計画を始めたハンダガハウエワ学校の校長先生からメッセージが届きました。

『私たちの学校は、児童170名、教員15名の小さな学校です。11年のはじめ、子どもたちへ「子供の森」計画の説明を行いました。話を聞いた子どもたちは、初めはどうしてこの活動が必要なのかがよく理解できていないようで、少し心配しました。しかし、5月22日に、学校の植林活動に参加した後は、明らかに変化が見られました。“生物多様性と私たちのライフスタイル”というコーディネーターの話から、目に見えない生物も、目に見える生物も、共に大切に生活すると、長くバランス取れた環境中で生きていくことができるなど、多くを学び取ったようです。』

「子供の森」計画は、植林して管理するだけでなく、教育に関する幅広い可能性をもっていると感じました。直接

体験することから、多くを感じ学んでいく方法は、とても素晴らしいです。また、みんなで協力して取り組むことで、お互いの理解が深まり、団結力も強くなります。これからも、多くの子どもたちが「私もやってみたい」と積極的に参加できるように、私たち教師もサポートしたいと思っています。』



グリーンウェイブで植林活動をした子どもたち



多くの種類の苗木を植えました



世代を超えてつながる木

昔、参加した子どもはもう“お母さん”

1993年から「子供の森」計画コーディネーターをしているシランタ・インドラジットです。

最近、久しぶりに93年に「子供の森」計画に参加した学校を訪問してきました。植林してから18年が経ち、今は学校が責任を持って森を管理しています。訪問した私を驚かせたのは約3000本の木々からなる立派な森です。この森は、学校の大切な財産として、子ども、そして地域の大人たちもとても大切にしているそうです。

地域の環境の様子などを楽しそうに教えていました。

スリランカの子どもたちは最近、近代化による影響がだんだんと心も体も自然との距離が大きくなってきてしまっています。「子供の森」計画を通じて子どもたちが木を身近に感じ、植林活動が単なるイベントではなく、日常の習慣となしてほしいと思っています。また、親子で一緒に木を植える活動も促進するなど、これからも「子供の森」計画を頑張っていきます。

この学校で、自分が子どもの頃に「子供の森」計画に参加し、当時学んだことを子どもたちに教えているお母さんに出会いました。「お母さんが植えた木だよ」と、成長した木を紹介し、その木の大切さや



立派に育った森



お母さんが子どもの頃に植えた木

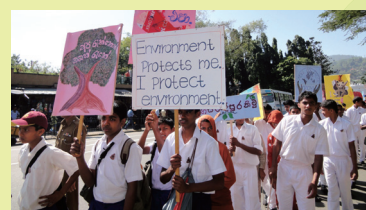


コーディネーターのシランタ・インドラジット

TOPICS

オイスカ創立50周年・「子供の森」計画創設20周年 記念セレモニー

2011年9月、オイスカ・スリランカではオイスカ創立50周年と「子供の森」計画創設20周年を祝う記念セレモニーを行いました。首都キャンディーのセントラルマーケットに450人の子どもたちを含めた700人も参加者が集まり、セレモニー会場まで約2kmの道のりを、色とりどりの横断幕やプラカードを掲げて環境保全を訴えながらマーチングバンドと共に進みました。セレモニーでは子どもたちのスピーチや「子供の森」計画の成果発表、そして絵画や作文コンテストの表彰式が行われました。



「自然環境は私たちを守り、私たちも自然環境を守る」とプラカードを掲げて行進する子どもたち